

(一) 江津港線 安全・安心な通学路が完成しました

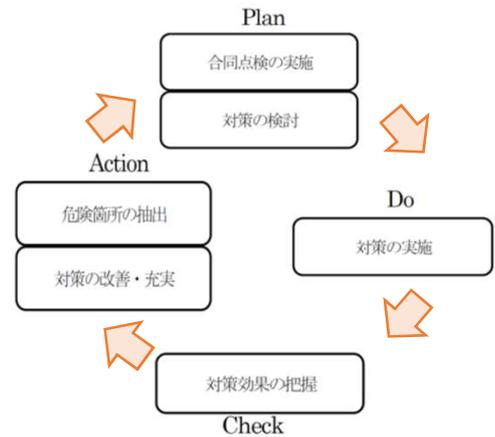
～ 通学路交通安全プログラム！ 合同点検から事業を始めました～

1. 通学路安全プログラムとは

道路建設課

平成24年に全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したため、各小学校・中学校の通学路を関係機関と連携して緊急合同点検を実施し対策を行いました。引き続き通学路の安全確保に向けた取り組みを行うため、各市町村が「通学路交通安全プログラム」を策定し、関係機関の連携体制を構築したものです。

内容は地域の方々、教育委員会、警察署、県土整備事務所などが通学路の合同点検を行うとともに、対策後の効果把握や対策改善、充実を行います。これらの取り組みをPDCAサイクルとして繰返し実施し、通学路の安全性の向上を図ります。



2. (一) 江津港線の合同点検

【課題】 当箇所は高等学校・中学校・小学校が密集している地域であるが、歩道が一部しか無く、かつ、簡易的歩道であり狭隘な歩道幅員となっている。

また、江津港及び隣接工場を利用する大型車両の交通も多い。

継続的に皆で
対策を考える
PDCA

【対策】 安全な通行空間を確保するため、歩行者と自転車又は自動車等が輻輳する区間を自転車歩行者道の整備並びに車道の改築を行う。



3. (一) 江津港線の整備状況

